

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年5月8日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡市博多区住吉四丁目4番3号

氏 名 株式会社梅谷コンクリート

代表取締役 梅谷 藤雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-451-1501

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

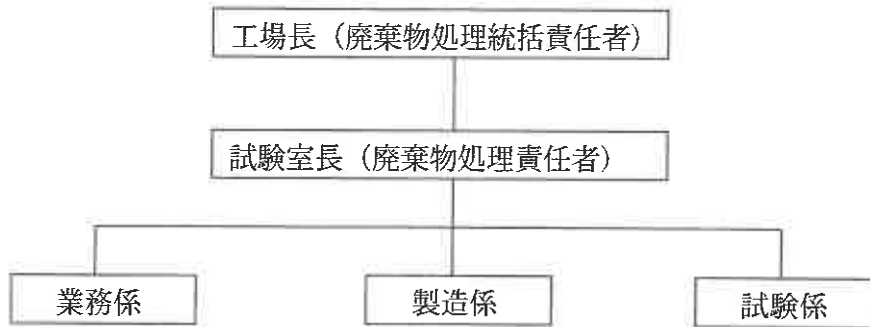
事業場の名称	株式会社梅谷コンクリート 太宰府工場
事業場の所在地	太宰府市坂本1丁目8番25号
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生コンクリート製造販売
②事業の規模	出荷量32,000m <sup>3</sup>
③従業員数	正社員7名 その他10名 総数17名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生場所一処分業者委託一路盤材等に再生



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 状	【前年度 (令和 3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	排 出 量	170 t	960 t
	(これまでに実施した取組)		
計画的に納入			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	排 出 量	170 t	960 t
	(今後実施する予定の取組)		
計画的に納入			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 一 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
—			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ ー 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 状	【前年度（令和 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	全 処 理 委 託 量	170 t	960 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	170 t	960 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
再利用率者に委託し廃棄物を減量する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	全 処 理 委 託 量	170 t	960 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	170 t	960 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
再利用			
※事務処理欄			